

発行:とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構(栃木県社会福祉協議会内)
Tel. 028-622-7555 ホームページ <http://www.tfhs.jp>

評価結果を公表しました

那須塩原市いなむら保育園

公表日 平成26年2月4日
評価機関 特定非営利活動法人
アスク

足利市きた保育所

公表日 平成26年2月4日
評価機関 特定非営利活動法人
International Social Service
Culture Center

宇都宮市東浦保育園

公表日 平成25年2月4日
評価機関 特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・クラブ

児童養護施設養徳園

公表日 平成25年2月12日
評価機関 特定非営利活動法人
アスク
※全国社会福祉協議会HPにて公表

日光市しばやま保育園

公表日 平成26年3月14日
評価機関 特定非営利活動法人
International Social Service
Culture Center

日光市せせらぎ保育園

公表日 平成26年3月14日
評価機関 特定非営利活動法人
International Social Service
Culture Center

日光市所野保育園

公表日 平成26年3月14日
評価機関 特定非営利活動法人
International Social Service
Culture Center

日光市湯西川保育園

公表日 平成26年3月14日
評価機関 特定非営利活動法人
International Social Service
Culture Center

日光市藤原保育園

公表日 平成26年3月14日
評価機関 特定非営利活動法人
International Social Service
Culture Center

栃木市はこのもり保育園

公表日 平成26年3月17日
評価機関 株式会社
アールピーアイ栃木

栃木市認定西方 なかよしこども園

公表日 平成26年3月17日
評価機関 株式会社
アールピーアイ栃木

栃木市大平西保育園

公表日 平成26年3月17日
評価機関 株式会社
アールピーアイ栃木

栃木市都賀よつば保育園

公表日 平成26年3月17日
評価機関 株式会社
アールピーアイ栃木

栃木市藤岡保育園

公表日 平成26年3月17日
評価機関 株式会社
アールピーアイ栃木

那須烏山市すくすく保育園

公表日 平成26年3月27日
評価機関 特定非営利活動法人
アスク

ゆたか保育園

公表日 平成26年3月26日
評価機関 社団法人
栃木県社会福祉士会

児童養護施設泗水学園

公表日 平成26年3月27日
評価機関 社団法人
栃木県社会福祉士会

さわらごハイム足利

公表日 平成26年3月27日
評価機関 社団法人
栃木県社会福祉士会

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.tfhs.jp>





受審後の感想（順不同）

第三者評価を受審したことにより自分たちの日々の保育をじっくりと省みる良い時間が持てました。職員全体で取組み話し合いの中で気づきを確認し共有することにより、共通理解をさらに深め保育に当たることが出来ました。このことは、保育を見直す意味で大きい収穫となりました。少子化に伴い少人数の保育園がありますが、評価頂いたとおり地域の方々に見守られながら様々な交流を持てること、保護者と常に連携をとれる環境にあることで地域に密着した保育ができる特性があることにこれからも重点を置き、改善を求められる点につきましては、今後の課題として計画性を持った取組みを行い、職員一人ひとりが保育の質の向上に努めニーズにあった保育サービスの提供が出来るよう、子ども達に寄り添い子ども達の育ちを見守っていききたいと思います。

今回、第三者評価を受けることにより、職員一人ひとりが自らの保育のありかたを見つめ改めて、保育所全体を見直す機会となりました。評価をいただいた点及び指摘をいただいた点は真摯に受け止め、引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力を得ながら協働で保育の運営に取り組んでまいります。今後も「こどもの健やかな成長発達を保障すること」を前提とし、保護者とのコミュニケーションを大切にしながら、「地域に開かれた保育所」として、さらに保育の質の向上に努めてまいります。

第三者評価を受けるにあたり、全職員で検討を重ねた結果、共通理解を図ると共に、自分を振り返る良い機会となりました。改善を要する点は見直し、「子どもを安心して預けられる」と評価して頂いた保護者の期待に応えられるよう、保護者、地域と繋がったより良い保育園をめざし取り組んでまいりたいと思います。

第三者評価を受けるにあたり、全職員が、子どもにとってより良い保育とは何かをテーマに保育内容の見直しや自己評価をすすめることで自分を振り返り、第三者の意見を聞くことで保育に携わる者としての人間性や専門性が深まったように思います。評価結果において、認められた点はより充実させて継続してまいります。弱い点は職員全員で熟慮し、できる限り改善に努めていきます。これからも、公立保育園として地域の「和」を大切に心暖まるサービスを提供していききたいと思います。

今回第三者評価を受審するにあたり、自己評価の項目ごとに保育や環境、保護者支援、組織運営など多方面から一つひとつ振り返り、見つめ直す事により、保育園の役割や、保育士としての資質、園の運営など多くのことを学ぶことができました。また、評価結果からは、課題が明確になり、改善点も具体的になりました。それと同時に自信につながった面もありました。これらの結果については真摯に受けとめ、職員全員が共通理解のもと、改善すべき点は改善し、さらなるより良い保育サービスが提供できるよう努めていききたいと思います。さらに、今後においても定期的に自己評価を行い、常に保育園のあるべき姿を確認しながら、質の向上を目指していききたいと思います。

今回、受審をしたことにより、第三者から見た現状での支援状況などを知ることができました。支援をさせていただくなかで、支援をさせていただく側と利用者との受け取り方の違いなどが分かりました。また、職員同士の考え方の違いや支援の温度差などを感じることができ参考になりました。今後は、この結果を踏まえより良い支援が出来るよう、利用者の方が安全で安心に生活ができ癒されるように、職員と共通理解のもとに施設づくりを行っていきたいと考えています。

大変ではありましたが、職員全員で取り組んだ事には大きな意味があったと思っています。移管条件で「保育などそのまま引き継ぐ」とありましたので、理念、方針等引き継ぎながらも『子ども達により良い環境を』と職員一同、工夫を重ねてきました事を認めていただき、大変嬉しく感じました。改善を求められる点も、具体的に指摘していただいたので、改善に向けて、早速、取組みを始めました。これからも保護者の皆様の協力をいただきながら、より『安心して預けられる保育園』『こどもたちと職員がいきいきとした保育園』をめざして努力していききたいと思います。

第三者評価を受審したことにより、職員一人ひとりが保育を振り返り、学ぶ（気づく）ことにより全職員の保育の意識づけや共通理解を深める良い機会となりました。評価機関の方々には、丁寧にヒアリングをしていただき、大変感謝しております。ヒアリングを通し、保育園としての課題や改善点が明確になりましたので、今後はより一層、子ども一人ひとりにしっかり寄り添い、地域関係機関と連携を取りながら、地域に根づいたよりよい保育サービスを提供できるよう全職員で力を合わせ取り組んでいきたいと思っています。

職員個人の自己評価後、ユニットごとの評価を実施することで、業務等についての理解や共通意識が深められたように思います。今後の課題が明確になり、職員個々の取組と、グループ・職員集団としての取組により、より高い処遇スキルを求め一層の努力を行いたいと思います。

中長期計画については、設置者である市と協議を重ね、入所児童の最善の利益を勘案した計画を検討・策定して行きたいです。

評価結果では、努力してきたことを認めて頂き、今後も継続してスキルアップしていく意欲に繋がりました。また、ボトムアップ・情報提供の方法なども含め、地域との交流を深める為に近隣に行事のチラシや広報誌などを工夫して発行し、保育園の活動内容をお知らせして、園内に足を運んで頂けるよう努力します。自己評価や自己申告等で把握された課題やスキルを考慮し、より具体的な個々の教育、アサーション能力、階層別やグループ別研修体系の整備を推進し、職員別研修計画に発展できるようにしていきたいと思います。今後子ども達一人一人の個性を大事にし、保護者のよきパートナーとなれるよう職員同士切磋琢磨していきます。

自己評価チェックリスト等を活用して自己評価をしたり、保護者からは聞き取りやアンケートから保護者の思いを受け止めて、子どもたちが健やかに育つようにと日々保育を実施してきました。今回、第三者評価を受審することにより、保育園全体でこれまで実践してきた保育を振り返り、見直して保育に取り組むことができました。評価の結果改善を求められた点については、真摯に受け止めて検討し自然の中で起こりうるべき事を想定して安全確保をしていき、保護者へのより丁寧な支援を心がけていくこと、そして内部研修の充実を図り職員の資質の向上に取り組んでいきます。

今回、第三者評価を受けるに当たり、保育事業全般を見直す良い機会となりました。日々の確認（報告・連絡・相談）の重要性を改めて再確認し、また、プライバシー保護に対し最大限の配慮をしていますが、マニュアル化には至っておらず市全体として取り組んでいけたらと思います。今後も保護者・地域・職員が手を取り合い、児童一人一人の保育に真摯に向き合っていくことを更なる目標と致します。

今回、第三者評価を受審した事で、改めて、保育園の振り返り、見直しをするよい機会になりました。今までも、自己評価など行ってきたが、また違う視点から見る事が出来、全員で共通理解できる様進める事で、個々の認識も変わって来たように思います。評価から、地域への発信や、地域住民との交流の部分の課題も見つかり、改善に向け検討をし、保護者や、地域とも連携をとりながら、より地域のニーズに合った保育が提供できるような工夫をしたいと思います。また、職員の研修を重ねる事で質の向上をめざし、ひとりひとりを大切にしたい、心も体も健康な子どもにも出来る様な保育を展開できるよう、さらに、努力して行きたいと思っております。

今回、第三者評価を受審したことにより、全職員で日々の保育を見直すことができ、現状に満足せず日々自分を向上させていく必要性を感じ、前進するよい機会となりました。職員は、保護者との信頼関係を大切に保育を行っていますが、問題点がわかり、保護者ニーズをきちんと把握し、的確に対応できるように心がけていきたいと考えています。また、自己評価の結果や研修をきちんと分析・見直しをし、職員ひとりひとりの質の向上に努め、子どもたちにとってよりよい保育が展開できるよう、全職員で探っていききたいと思います。地域との関わりもさらに広げ深めることによって、地域が一体となったより質の高い保育サービスに取り組んでいきたいと思っています。

平成26年度活動計画

5月	基準等部会（第1回）の開催	11月	第三者評価普及啓発事業 評価調査者継続研修の開催
6月	評価調査者養成研修受講申込み受付 評価機関認証申請受付		
10月	基準等部会（第2回） 認証部会の開催	2月	運営委員会の開催

第38号 平成26年3月発行

(次号は5月発行予定)

発行:とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構

〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6(社会福祉法人栃木県社会福祉協議会内)

TEL 028-622-7555 FAX028-622-2316

★E-mail : info@tfhs.jp

★ホームページ : <http://www.tfhs.jp>

■第三者評価事業に関するご意見・ご要望がありましたら、お寄せ下さい■